

豊かな生活を送るために

## 個別的QOLリスト

所属 組

氏名

G子

策定責任者

策定年月日 平成19年4月1日

### (1) 身体・健康

(1) - 1 冷え対策はしていますか？

寒くなると頻尿になるので必ず温かい靴下、座布団を使用する。

(1) - 2 口唇ヘルペスができていないか、気を付けて見えていますか？

- ・ 早期発見、早期治療を心がける（職員間で伝達をしっかりと行なう）
- ・ ヘルペスができた時には、食器を別にする。
- ・ 風邪を引いた後、体調不良時にできやすい。

### (2) 豊かな人間関係

(2) - 1 本人と一緒に歌を歌っていますか？

本人が求める時はもちろんですが、いつもと様子が違う時などは一緒に歌を歌ったりして様子を見る。 ex：おもちゃのチャチャチャ ・ さっちゃん ・ お母さん ・ 手のひらを太陽に等

(2) - 2 聴いている音楽が止まった時に握手をしてかけていますか？

- ・ 握手をすることで「かけなおすよ」という本人と約束にする。
- ・ 泣かずに待てるようにしてもらうためにも、実施していく。

(2) - 3 動作法（寝かせ・腕上げ）をやっていますか？

動作法を行うことにより、本人と職員とのやり取りが大切になってくるとともに、本人も自分の体の力を抜くことができるため、大切にしていきたい。

(2) - 4 寝転がってリラックスしている時とともに横になり、共通の時間を過ごしていますか？

音楽リズムの時など曲に合わせて、横になることが抵抗なくできている。そんな時にこちらから近づいていき、一緒に横になってみる。

(2) - 5 帰園後の準備を整えていますか？

帰園後、少しでも早く気持ちが落ち着くように、居室のオーディオに帰園MD（童謡）”のセッティングをしておき、帰ってきた時に流すようにする。  
本人が何かしゃべりながら起きている時には、帰省中の事について話をしてみる。

(2) - 6 髪の毛がちりじりになる時（自傷）が見られたときにその原因究明と対応はしていますか？

毎週帰省している彼女だが、家庭の事情で帰れない週もあり、そのときなどで寂しいときに髪の毛がちりじりになったり、帰省や外出の中身や臨床動作法月例会への参加が決まっていないうちにもなりやすいので留意する。

### (3) 待つことに値する楽しみ

(3) - 1 ブランコまでの散歩に行っていますか？

ブランコまでの散歩は本人は楽しみにしているので大切にしていこう。

(3) - 2 定期的にドライブに行っていますか？

ドライブし、おやつを食べることを楽しみにしています。シュークリーム、カステラなどのやわらかいおやつを用意し、ドライブに誘う。

(3) - 3 おやつ後の軽バンドライブに行っていますか？

火、木のおやつ後はドライブであることを知っている。楽しみにしているため、いつ行けるのかを事前に伝え、ドライブに行くようにする。伝えてなかったり、ドライブに行かないと、自分から外に出て行ってしまふことがある。

#### (4) 主体性・自己選択・自己決定

(4) - 1 入浴、本当は夜入りたいのに昼間入るようにしてくれていることを知っていますか？

職員が入れ代わった時や、日頃から本人我慢して昼間入ってくれていることについて話がないと、外へ行くことしたり、行動の拒否が多くなる。

(4) - 2 本人が希望する時は夜の入浴をしていますか？

家庭での入浴は夜なので、昼間の入浴を嫌がる時や本人が夜の入浴を希望する時には、夜の入浴をして本人の主体性を尊重する。

(4) - 3 居室でラジオや音楽が聞けるように準備できていますか？

居室にて一人で聞くのが好きです。他のメンバーが入り邪魔をしないよう配慮する。

(4) - 4 本人が聞きたいテープ、MDが用意されていますか？

童謡、歌謡曲、アニメソング、子供電話相談室、お話テープ、野球中継などを好んで聴いている。そのためそれらのものがいつでも聴けるように、用意しておく。

(4) - 5 食事、本人の要求に沿った対応をしていますか？

食事後、すぐに席を立つことなく、その場でラジオを聞きたい、曲を聞きたい、ゆっくりお茶を飲みたい等の気持ちを持っている。無理に誘導するのではなく、本人と話をしながら本人の気持ちに合わせて誘導する。

(4) - 6 おかわり分のご飯が用意されていますか？

ラジオがかかっていること、おかわりのご飯が用意されていることを確認したうえで、食堂に誘うようにする。本人がおかわりをする希望した時点で、おかわりを出すようにする。

(4) - 7 食事中ラジオがかかっていますか？

(4) - 8 行事の参加を本人と話し合っていて決めていますか？

食事がすぐに食べられない、静か、暗い等、本人の苦手とするものが多い行事。事前に参加するか、しないかを本人と母親とで話し合うようにする。嫌だという気持ちの時には、無理して誘わない。本人が頑張ってみようかな...という気持ちの時には、参加しやすいような支援とその後の評価を忘れない。

(4) - 9 外食の内容を相談して決めていますか？

外食の決め方については口頭で説明し手を打つか「はぁい」という返事をしてもらい決めています。平成19年3月現在はオムライスやケーキが多い。

#### (5) 適切なコミュニケーション手段

(5) - 1 食事の味噌汁とお茶のサインは明確になっていますか？

味噌汁...青色のお茶碗      お茶...黄色のコップ  
本人がわかるように明確化することで、自分で飲みたいものを選ぶことができる。

(5) - 2 フロアに長くいる時には、本人の気持ちを確認していますか？

帰省はどうなっているか、職員の異動はどうなっているか等々、何か話がある時にフロアにいることが多くなる。「何だろう」と常に考えながら本人と接する。頑張ったことを誉めてもらいたい時、話をしたい職員がフロアにいる時、等にもフロアに長くいることがある。

(5) - 3 入浴に誘う時や食事に誘う時に歌を歌っていますか？

入浴...「お風呂ジャブジャブ」 食事...「ご飯が通る」  
歌を歌う時には肉声で歌うことを心がける。  
決まった歌を歌うことによって本人も理解しやすい(音楽的サイン)。  
柔軟性が出てきているため、歌がなく手拍子だけで大丈夫な時もある。

(5) - 4 トイレに誘う時にはお腹をポンポン軽く叩くか、肩の辺りを叩いて誘っていますか？

お腹か肩の辺りを叩くことはマカトン法であり、トイレの自立は今後の発展を望みたいので習慣づけていく。

(5) 5 食事を拒否する時の原因を探っていますか？

次の帰省のこと、メンバーの異動、職員の異動等、気になることがある時には、そのことを職員に伝えるため食事を拒否することがある。何が気になるのかその都度考え、原因を探ることが大切。

(5) 6 ラジオ番組を本人に確認していますか？

時間によって聞きたい番組があるようです。夏場は野球中継を楽しみにしています。番組を変えてほしい時には、戸を叩いたり、声を出したり、泣く等の発信で教えてくれる。

(5) - 7 インターホンを使用して本人の発信に気付いていますか？

ラジオ番組を変えたい時、ラジオや音楽が止まっている時、周りがうるさい時などは、声を出したり、泣いたりして教えてくれる。教えてくれた時には、そばに行き「何かな？」と本人と話をしてみる。

(5) - 8 本人の発語に対して適切な話ができていますか？

「とおちゃ」「かあちゃ」 帰省が待ち遠しい。帰省中の話をしてほしい。  
「おいしい」 食事がおいしかった。  
「おうち」 帰省したい、帰省したよ

## (6) 与えられた役割と適切な評価

(6) - 1 音楽リズムなどに皆と一緒に参加できたことをみんなの前で誉めていますか？

一人でラジオを聞いて過ごすということが増えている分、他のメンバーと一緒に日課に参加できたことを必ず誉める。本人に分かるように伝える。

## (7) 家庭とのつながり

(7) - 1 週末帰省ができていますか？

本人の楽しみでもあり、また生活のリズムでもあるので、家庭との連絡を密にとるようにする。また、帰省できない時には、帰省できない理由を母親から直接話してもらうことが大切である。帰省の決め方については口頭で説明し手を打つか「はあい」という返事をしてもらい決めています。平成 19 年 3 月現在はシュークリームやチャーハンやケーキの願いが多い。

(7) - 2 本人にとって画期的なことが起こった時に家庭に連絡をしていますか？

それまで泣いてしまっていたことが、泣かずにいられた時、とても上手に意思伝達ができたと時など、すぐに家庭に連絡し、両親が本人に適切な評価を下せるような支援をする。そんな時、本人と直接電話してもらうのも良い

(7) - 3 帰省中の父親との関係を把握していますか？

帰省時に、母親だけでなく、父親とも話しがしたいと思っています。事前に父親の有無を確認し、不在の場合は理由を本人に伝える。帰省中、父親と話した内容はしっかり引継ぎをし、そのことについて学園でも話ができるようにする。特に朝食など必ず食事と一緒に時間を取ってもらえるようお願いしていく。

確 認		
施設長	主 任	保 護 者
月 日	月 日	月 日